

# 『キ口キ口』

作・白鳥雄介

＊作品の著作権は作者に帰属します。無断の上演・掲載・引用・配布等固くお断り申し上げます。  
＊今後の改稿を目指す進行中の戯曲であることをご了承のうえお読みください。

## 登場人物

加藤幹人	35歳。崖っぷちの売れないお笑い芸人。
奥本隼人	35歳。現在、地方のトラクター販売会社に勤務している。
奥本成美	35歳。高校時代から奥本と付き合い、そのまま結婚。
秋岡春道	35歳。コンサル業を営んでいる個人事業主。
榎田龍三郎	35歳。独身、自称…愛の戦士。職業は特に明かされない。
葛西	35歳。地方在住の専業主婦。
ハーブ	35歳。ハーブウォーターの通信販売をしている。
小石真衣	35歳。コンビニ店員。通称…こいちゃん。
藤永優佳	35歳。本日、新郎・飛渡圭一郎と結婚式を挙げた花嫁。
店長（野地）	37歳。親から引き継いだカラオケボックスを経営している。
チビ	

※店長、チビ以外は、高校の同級生。

舞台は個人経営の寂れたカラオケボックスの一室と、小さな受付スペース。その部屋には、人が住んでいるような生活感がある。壁にワイヤーが掛けられ、干してある服やタオル、靴下、下着。ソファには、枕代わりのクッションと薄手の毛布。主人公のお笑い芸人・加藤幹人（以下、幹人）はお金がなく、店長の好意で、稼働率の低いこの部屋に住まわせてもらっている。

オーナー兼店長の野地と幹人が、  
強烈な鳴咽をかましながら廊下の奥からやってくる。

自分の上空や背後に液体消臭剤を  
かけまくっている二人。しばらく鳴咽が止まらず涙目で、

幹人 無理です！

店長 なんだったんだよあの客、全部の部屋で吐き散らかしやがって！  
幹人 暴れまくってましたね。

店長 めちゃくちゃ注文してくれるから、……警戒しとけばよかった。

幹人 野地さん、清掃代もりました？

店長 あ！臭すぎて取り忘れた〜！

幹人 電話してみます？

店長 もういいよ明日で。

幹人 このあとの営業って……。

店長 ……ハウスクリーニングっていくらするんだろ？

幹人 ちよつとあんまり。

店長 そんな金ないんだけどさ。今週ってドームで何あるんだっけ？

幹人 スノーマンですね。

店長、売上アップのチャンスを逃したと悟り、

店長 はあ！

幹人 来週は、なんか韓国の。

店長 はあ〜！売り上げが〜。

徐に妻に電話をかける店長。

店長 もしもし、俺だけど。ううん、ちよつとトラブル。

お客さんが部屋で吐いちゃって……。そう、だから帰り遅くなる。ごめんね。母さん、ご飯食べてる？……あ、そう。汗かいてないなら着替え、無理しなくていいよ。……タケルは？……お風呂これから？いや、ホントごめんね。愛ちゃんは大丈夫？うん、はい、はい！

電話を切る。

幹人 大丈夫ですか？

店長 ……今日中に片付けしないとさ。後々きついから。

幹人 買い物とかあったら、いつでも頼んでください。

店長 おう。しゃ、吐瀉物と格闘しますか？！

1時間で片付けよっか！

幹人 ですネ。

店長（意を決して）うお～～～！

と店長、意を決し部屋を出てみるが、

店長 くさ！くさ！すっぱくさ！ダメ、無理。

幹人 諦めるの早くないですか。

店長 ちよい！奥のドア閉めた？

幹人 ……！ 閉めてないかもです。

店長 閉めというよう！……うお～～～！

と意を決し部屋を出て、ドアを閉めに行く。

幹人のスマホから着信。チビ、部屋の中に入ってくる。

幹人 ……（電話に出て）

加藤幹人です、はい。あ、お世話になってます、スター発掘チャンネル……！

いえ、コチラこそ、ありがとうございます。

ええ、1次審査……通った！ え！ホントですか！え、うわ！

あ、すみません。こういうの通ったことなくて。

うーわ、ありがとうございます！

このまま勝ち上がったなら今日の生配信の最終審査って……、  
ですよね、出られます！じゃあネタの方は！……

嬉しそうな雰囲気から急転直下、雲行きが怪しくなる幹人。

幹人 ……そうですか。はい、いえ……出たいです！お願いします。  
はい、はい、失礼します。

電話を切る幹人。

チビ ……受かったんでしょ？  
うん。

チビ やったじゃーん！

幹人 でも俺のネタは求めてないって。

チビ え？

幹人 もし最終に進出しても、オーディションの最後に披露したんだけど、  
……都市伝説の方でーだって。

店長、戻ってきて、

店長 何してんの？

幹人 あ、こないだ受けたスター発掘チャンネル、  
1次通って、次通れば、最終す。

店長 ……え、すごいじゃん。

幹人 ……。

店長 嬉しくないの？

幹人 (コクッと頷いて) ……なんで先進んだら、すぐそこでやってる  
生配信、呼び出されちゃうかもなんですけど。すいません。

店長 (コクッと頷いて) ……続けられそうだな、芸人。

幹人 ……はい。

店長 掃除。

店長、ファブリーズを散布しつつトイレ方向へ捌け。

チビ ウケたって言ってじゃん。

幹人 審査員は業界人だし、情けで笑ってくれてたんじゃない？

都市伝説系とか怖い話系の方でって。

チビ 望んでないもので評価されるってあるよね。

幹人 ……はあ。

チビ でもすごい数の人見るんでしょう？

幹人 まあ。

そこへレジ前に秋岡がやってくる。

秋岡 幹人！

幹人、部屋から出て受付へ。

幹人 おお、秋岡。ごめん、今日なんだけど……

秋岡 (遮って) ライン見た？

幹人 ごめん、見てない。

秋岡 (呆れて) 今から8人くらい

幹人 え！いや~~~~今日は……

秋岡 (奥の賑わいを見て) だーれもないじゃない！

秋岡、奥の廊下に行こうとする。止める幹人。

幹人 ああ、そっち行かない方がいいかも！

秋岡 なんで？

店長、奥から受付にやってきて、

店長 お、秋岡くん、いらっしやい。

秋岡 うす。

秋岡、店長が纏っている匂いが気になって、

秋岡 なんの匂いですか？

店長 あ、まあちょっと。

ごまかし笑いしながら、

消臭剤を自らと背後に浴びせる店長。

秋岡 大丈夫ですか？  
店長 平気平気。  
秋岡 8人いますか？  
幹人 秋岡、実は今。  
店長 いけるよ！  
幹人 野地さん。  
店長 幹人の部屋があるだろ。  
幹人 いや！  
店長 うえーい！

と店長、秋岡とハイタッチ。タッチした手に違和感を覚え、  
匂いを嗅ぐ秋岡、嗚咽する。

店長 ごめんね、今日、他の部屋、ワックス掛けしちゃってるから。  
秋岡 ずいぶん臭いワックスですね。  
店長 幹人の部屋で良ければ、安くするよ。  
秋岡 ありがとうございます。今日入れるところ全然なくて。  
店長 ドームでなんかやってるんだよね。  
幹人 5分もらっていい？  
秋岡 おお、一番遅い人まだタクシー捕まってないと思うから。  
店長 ちよっと待っててね。店、一旦クローズにしちゃうか。  
秋岡 来る人にそれ伝えときます。

店長、掃除に戻る。幹人、秋岡、部屋に入る。  
いつの間にかいなくなっているチビ。秋岡、スマホを操作して、  
このあと来る仲間たちに連絡しようとする。

秋岡 何？  
幹人 さっきまでやばい客がいて、ここ以外の部屋、全部に吐かれた。  
秋岡 きっつ！

毛布を畳み始めるなど、部屋を片していく幹人。  
秋岡は手伝わず、机に足をかけて座る。

幹人 今日、何時に終わる？

秋岡 わかんない。  
幹人 えー。ちょ、

こないだの朝10時までとかは本当、

秋岡、クリップでまとめた札束を取り出し、  
その中から1万円を取り出す。

秋岡 今月のチケットちょうだい。  
幹人 ……。

幹人、置いてある自分のカバンからお笑いライブのチケットを  
取り出し、1万円と引き換える。

幹人 1、2、3、4、5、（と数えて） ……10枚。

秋岡 お客さん、増えた？

幹人 増えてない。

秋岡 グラサンパイナップル女子は？

幹人 ちよいちよい来てる。ていうか俺のお客さんのこと  
変に言うのやめてよ。

秋岡 応援してる。

幹人 ……ありがとう。

幹人がふてくされてる様子を秋岡感じ取って、

秋岡 また空港近くの温泉の営業？

出してもらえるように知り合いに言っというてやるから！

幹人 ……。

秋岡 あんな寂れた駐車場で、ネタするってすごいよ。

幹人 ……。

秋岡 だーれも幹人のこと見てないもんな ……突っ込めよう。

幹人 ……。

幹人の不機嫌を感じ取る秋岡、

秋岡 朝までコースの可能性あるだろ。結婚式の2次会だよ！？  
幹人 取引先の人？



秋岡 藤永のだよ。

幹人 ……え？

秋岡 藤永優香。高校の同級生の。

幹人 ……藤永さん……。

秋岡 お前、招待状来てないの？

幹人 ここ住んでるから届いてない。

秋岡 実家は？

幹人 もうずっと帰れてないから。……。

秋岡 まさか。お前、藤永のこと好きなの！？

幹人 ……。

秋岡 やっぱこいつ！高校卒業して何年？もう35だぞ俺ら！

幹人 誰と結婚したの？

秋岡 （無視して）よく考えたら、幹人のそういう話って全然聞いたことなかったもな。

（あざ笑って）引きずり過ぎだろう！

幹人 ……。

秋岡 お前、芸人なんだからそういうのないの？

幹人 そういうのって？

秋岡 遊ばないの？

幹人 俺はしない。そういうことしてる人、好きじゃないし。

秋岡 待って待って待って、彼女はいたことあるんだよな？

幹人 それはあるよ。

秋岡 ということはだ……どうということ？

幹人 それでも藤永が、好きなの？

秋岡 ……。

否定はしない幹人。秋岡、閃き、笑って、

秋岡 ……忘れられない、的なやつか。

幹人 ……。

秋岡 すごいね幹人くん！

幹人 ねえ誰と結婚したの？

秋岡 （聞こえてはいるが答えず）誰かと付き合ってはみるものの、

いつも藤永の影がチラついてしまう的な！

どんだけ愛が深いんだよ！って感じだな。

幹人 人の心の中、全部口に出さなくていいよ。

秋岡 告白は？同窓会で会ったことあんじゃん！

幹人 彼氏の話してるときとかあったし。

秋岡 グイグイいくタイプじゃないもなあ。

同窓会も全員でやったのだって、もう随分前だしな。

幹人 （ちよっと強めに）ねえ誰と結婚したのって？

秋岡 知らないのか。

幹人 だから知らないって。

秋岡 普通ラインとかで回ってこない？

幹人 同級生のライン知らない。

秋岡 寂しいやつだね。

幹人 え、知ってる人？

秋岡 藤永から直接聞け。

幹人 なんで？

秋岡 俺から言うのと野暮だから、それは直接。

幹人 なんそれ。

秋岡 ホントはあれだな？お笑いで売れて、振り向かせたかったってか？  
まあ厳しわな。

幹人、感情の波が激しいことを身体で表現しながら、

幹人 すごい、今日、こうだわ。

秋岡 出席したかった？

幹人 ……踏ん切りが着くなら？え。

秋岡 ブレブレじゃねえかよ。

お前はまずご祝儀払う金もねえんだから欠席だよ。

秋岡のスマホに電話がくる。

秋岡 はいはい、秋岡ですう。タクシーもう降りた？店取れた。

そう、ベスト電器の横の、桂和ビルの、横の背の低い、

ぼんろいビルわかる？

そうそう、その辺まで来てくれたら。迎えにいきますう。

と言いながら、秋岡、部屋を出ていく。

幹人、秋岡が去っていった方向に、

舌打ちとイラつき顔をお見舞い。

一人になる幹人。いつの間にかいるチビ。

